

# 組NEWS合

Faculty and Staff Union of Kanazawa University  
発行：金沢大学教職員組合執行委員会  
住所：金沢市角間町 角間内線2105  
直通電話(076)262-8009 (FAX同じ)  
E-mail kanazawa@ku-union.org  
ホームページ http://www.ku-union.org

2009年12月10日

通巻 1123 号

## この号の内容

団体交渉速報	1P
女性部学習会の感想	2P
顔写真のネット公開	2P
映画「鶴彬」の感想	3P
四分会委員長紹介	4P
新年会のお知らせ	4P

## 〔速報〕第3回団体交渉を実施 高尾理事ようやく出席

12月4日、第3回目の団体交渉を行いました。大学側からは、高尾理事、中山総務部長、深津人事課長をはじめ9人が参加しました。組合からは、川幡委員長、大角副委員長をはじめ、過半数代表者も含め総勢13名が参加しました。主な交渉内容を報告いたします。

### 組合として代償措置案を提示

皆さんから提案されたアンケートを踏まえ、組合として代償措置を提示しました（優先順位の高いものは以下の通りです）。これらの項目を認めさせるべく交渉を続けます。

- ① 研究費及び研修費
- ② パート職員のボーナス
- ③-1 看護師の祝日における出勤を「祝日出勤」として扱うこと。
- ③-2 看護師の夜勤手当の増額
- ④ 附属学校の入試問題作成手当の新設 等

### 大学は代償措置を撤回すべき

組合：大学提示の「人件費支出の減（3.6億円）により生じる予算の使途項目」は別途予算において実施すべき項目であり、代償措置として相応しくない。白紙撤回し、全教職員から再度意見聴取せよ。

大学：基幹会議（総務企画会議、人事戦略会議など）で承認されたことであり、撤回しない。

### 基幹会議で〈代償措置〉の意味説明されず

代償措置の法的枠組みが明確に提示されないまま委員に承認が求められています。「賃下げのための就業規則変更が労働契約法という労働条件の不利益変更該当すること」「労働者との合意なく就業規則の不利益変更は出来ないこと」「変更する場合は合理的な理由の説明が必要であること」「その一つとして代償措置の提示が求められていること」などが説明されないままに案が承認されました。しかも、会議において代償措置をいう用語を使用しなかったことを理事は認めました。

### 賃下げ分を人件費として再配分すべき

組合：代償措置とは被害を被った教職員に対して、被害に代わるものとして償うためのものであり、人件費（手当）としての再配分を求める。大学：人件費を人件費として再配分しないことは基本方針としてある。

組合：大学が提示されている案は代償措置として社会一般の情勢に適合したものといえるのか。大学：社会一般の情勢との適合が求められているのは給与に関してであり、代償措置の内容についてではない。

秋田大学、島根大学、山口大学などでは教員の研究費、職員の研修費等が代償措置として大学から提案されています。賃下げ分の人件費を人件費として再配分することもできます。

大学の最重点課題は、日々大学のために働いている教職員に正当な対価を支払うことであり、教職員のモチベーションを高め、金沢大学の社会的価値の向上を図ることです。その資金をハコモノに使う大学の行為にごのような合理性があるのか疑問。

### 3.6億円の予算執行を停止すべき

組合：補正予算で執行されている項目は、賃下げ分3.6億円と無関係であると考えて良いのか。大学：補正予算にはその金額は入っており、執行が進んでいる項目もある。代金は支払われていないが、見積もりや契約は進んでいる。

これは事実上賃下げ分の3.6億円が流用されていることを意味します。

## 女性部学習会に参加して

### 国連・女性差別撤廃委員会にてミラクルを！

～日本の女性労働者に対する差別の女性運動に取り組んで～(講師 越堂静子さん)

初めてお会いした講師の越堂さんは、魅力的で素敵でカッコイイ！越堂さんのような女性になれたらなあと思わずにはおれない方でした。

今回の学習会(11月6日)は、今年7月にニューヨークで開催された国連・女性差別撤廃委員会(CEDAW)での越堂さんたちの活動についての学習会でした。まず、一つ目の衝撃は、日本が1985年に批准した女性差別撤廃条約について、批准して四半世紀近く経っているにもかかわらず、実に20項目以上の勧告がCEDAWから出されたということです(注)。

二つ目は、世界における日本の「男女格差指数」の報告です。調査対象は世界134カ国で、日本はなんと75位。前回は98位なのでちょっとは改善しているのか？しかし先進7カ国(G7)中で最下位という順位に加え、日本より上位には、日本が支援している国がわんさかとランクされている現状に、これでいいのか日本！この結果は、政府がどれだけ力説しようが、世界標準からみれば、日本は、大きな男女格差のある国として位置づけられているのです。しかし勧告された20項目を改善したとしてもどれだけ上位にいけるのでしょうか？

このように日本がCEDAWから勧告された報告や、毎日のように倒産やリストラ、派遣切りなどの暗いニュースを耳にしていると、知らず知らずのうちに働けるだけでもありがたい！という考えになっている自分にハッとさせられました。



また、そういった中でも越堂さんたちは、女性差別撤廃について真正面から取り組んでいるのです。そのパワフルな活動ができる源はどこにあるのだろうか？私の中にもあるのだろうか？と自分自身に問いかけるきっかけになった学習会でもありました。

最後に越堂さんに何が大切かということ伺ったところ、「知る」ということです、と答えていただきました。毎日の生活で精一杯だと、「知る」とか「考える」ということは、どうしても後回しになってしまいがちですが、現状に流されないためにも「知る」や「考える」ことを放棄してはいけません。

越堂さんのお話しはとても魅力的で、お昼休みがあつという間に過ぎてしまい、聞きたいことがたくさんあるのに、時間切れとなってしまったのは、とても残念でした。越堂さんは国内のみならず世界中を飛び回って活動されていて、とてもお忙しいとは思いますが、機会があれば、じっくりとお話しを聞きたいなあと思いました。

今回お話しを聞く機会に恵まれたことに感謝します。ありがとうございました。

(注) 勧告内容は、タイムリーにも大学当局からもメールが回っていました。大学当局も見直す機会と察知して、取り組んでもらえると嬉しいです。(M)



## 顔写真をネット上に公開することの危険性

金沢大学は研究紹介データベースで、教員の顔写真を公開するとのことである。そのための写真は、わざわざプロの写真家に依頼して撮影した事をご存知の通りである。教職員の給料を減額した金は、この費用にも充てられたのであろう。しかしそのような鮮明な顔写真をネット上に公開すると、ペーパーによる公開とは異なり、いくつかの重大なリスクが生じることになる。

まず第1に、顔写真は重要な個人情報である。銀行やパスポートなど、顔写真で本人確認をす

る場面は多い。ネット上のデジタル顔写真には、世界中の不特定多数の人がアクセスできる。悪意のある人によってそれらが入手され、本人確認に使われる書類の偽造に使われる可能性がある。

第2に、顔写真によって当人の職業、職場、素性などが知られることによるリスクがある。特に、金沢大学には若く美しい女性教員も多い。職場や通勤路が特定され、ストーカー行為や犯罪を誘起する可能性がある。男性教員も、危険でないとは言えない。大学教員は安定した高

給取り（事実かどうかはともかく）と見なされ、職場や自宅が特定されると、犯人に狙われる可能性がより高くなる。

第3は、自分の鮮明な顔写真が公開されること自体に対する嫌悪感を起こすリスクである。研究の紹介は文字情報で十分に出来るし、顔で研究するわけではない。自分の顔写真が興味本位で世界中の不特定多数の人に見られることに、強い嫌悪感を持つ人は多いと思われる。ネット上では各種の画像や映像が おもしろおかしく流れていて、顔写真がそのようなことに利用される可能性がある。

もし金沢大学がネット上に顔写真を公開する

なら、それによって引き起こされる結果に責任を持つ覚悟があるのかと問いたい。顔写真が本人確認の場で悪用された場合、それを公開した金沢大学に弁償責任があるのは当然である。教員がストーカー行為や犯罪に巻き込まれた場合には、金沢大学にもその被害を 弁償する責任が生じる。特に顔写真公開を決定した理事会の理事達には、個人 責任も負ってもらわなければならない。

以上のように、不必要に鮮明な顔写真のネット上公開は無用なリスクを生じるので、中止すべきである。（一教員）



## 映画感想

# 鶴彬 — こころの軌跡

金沢大学大学祭の行事の一つとして行われた“金大教職組”と“九条の会：金大ネット”共催の映画“鶴彬—こころの軌跡”を鑑賞してきた。何ヶ月か前のことになるが、映画が自主上映されるならば切符の購入を元同僚の先生に頼んでおいたが、親切にもこの願いを気に留めていてくれた。

この日は生憎、大陸から張り出した寒気団が日本に張り出し、12月中旬のような北風の強い日となった。天候のせいなのか、学園祭の最終日の午後であったせいか、毎年の雰囲気なのかは分からないが、学生や一般市民が会場へ向かう姿をほとんど見かけなかった。大学祭の主会場である総合教育棟の中だけは、仲間内の学生達がたむろしているだけのようで、それほど熱気もなく、一会場から流れるバンドの演奏がなければ、大学祭の雰囲気を感ぜさせるものはなかった。むしろ普通の授業日の方が賑やかしいようであった。上映会の会場は、かつて教養の講義で使ったことのある100名ほどの講義室である。開始時間20分くらい前では10人ほどであった観客は、上映時には会場が一杯となるほどに集まった。

映画は、全般にわたって、暗い色調で統一された画面となっており、一層その時代と鶴彬本人の陰鬱さを強調しているように思われた。彼の時代に対する反骨精神が淡々と描かれ、治安維持法に対しても頑として立ち向かい節を曲げない凛とした姿が際立っている。粗筋は下記の通りである。

高松町に生まれた鶴彬は、父を幼年期に失い、東京で再婚した母と離別し、製糸工場をやっている叔父に育てられた。頭は良く、高等小学校時代の成績は常にトップであり、近所に住む文学青年から借りた本を常に読んでいたという。その青年の影響で、作っていた俳句から季語不要で現状批判ができる革新川柳を志した。大不況により叔父の製糸工場は廃業となり、生活のために故郷を離れ大阪での工場労働者、職探しと食

うのもやっとの生活を強いられる。まだ17歳のことである。この辛苦生活がプロレタリア川柳指向を益々強める。

革新川柳の井上剣花坊主催の川柳誌に投稿し認められ、剣花坊宅や再婚した母親宅での東京における生活、召集で入隊した金沢第七連隊においてプロレタリア思想を宣伝したという赤化事件、除隊後の再度の上京、川柳誌に発表した反戦的川柳の治安維持法違反による検挙、収監中に罹った赤痢により29歳で病死というのが彼のたまかな履歴である。

映画では、その時期毎に彼の川柳が並べられる。最近の風刺川柳のように“ニヤ”と笑わせるものではなく、その時代の雰囲気のように“暗さ”と“槍で突き刺すよう鋭さ”を持つ直截な批判精神の発露となっている。“太平の 眼りを覚ます…”のような心の余裕ある作品も残して欲しかった。ちなみにペンネーム“鶴”は剣花坊の娘 鶴子 からというが？悲惨であった生活の中に、淡い恋心を抱いた時期があったことに僅かな救いを見るが、如何であろうか。

このような反戦川柳では検挙されることが明らかと思われるが、何故このような終始一貫した意固地なまでのニヒリスティックな反骨精神を通すことができたのであろうか。幼年期の生活環境のせいであらうか、高等小学校で手にした本の中の知識に洗脳されたのであろうか、若さゆえの純粹さであらうか、冬の日本海という暗い荒波の風土も少しはその芽を育んだのかもしれない。私には真似のできない精神の強さである。

鶴彬の履歴を知るには充分だが、映画としての面白さには幾分欠けるように思われたとはいえ、石川県出身の誇人として私の心に焼きついたことは確かである。同時代を生きた県人の作戦参謀辻政信と対比すると、彼の凛とした生き方を一層浮かび上がらせるように思われる。（M・K）





## 支部・分会役員紹介

### 医学系四分会 執行委員長 中島 廣志 さん

今年度の四分会の執行委員長になりました中島です。保健学類の教員で、化学を担当しています。趣味はバトミントンとサッカー観戦です。

人前で発言することは苦手な私ですが、今年は当局との交渉がありますので、苦手意識をすてて発言しようと思います。

今年に変化の年です。アメリカ大統領に黒人のオバマ氏が就任しました。アメリカの人種差別を考えますと黒人が大統領になるなんて想像できないことでした。日本では自民党から民主党に政権が移りました。うれしくない変化として給与引き下げというニュースがあります。組合活動は昨年と同じ方針で組合員が仕事をしやすい環境を作っていきます。

組合員の皆様のご協力、ご支援よろしくお願いします。



## 金沢大学教職員組合

# 新年会



2010年1月22日(金) 会場 KKRホテル金沢

- ◎楽しいゲームなど企画も盛りだくさん計画中
- ◎2010年3月未退職者の集り(該当の方はご招待)
- ◎詳細は次回ニュースにてお知らせいたします

組合は、教職員の要求を実現できるよう、団体交渉を通じて大学の執行部に働きかけています。組合員が多数になれば組合の交渉力もより強まり、要求が実現する可能性が広がります。未だ加入されていない方は、是非組合に加入してください。組合を通して大学に意見を表明していきましょう。

活動日誌	
1・3日	鶴彬上映会 (組合、九条の会全入ネット共催)
5日	第6回執行委員会
6日	女性部学習会「国連・女性差別撤廃委員会にてミラクルを！」 (越堂静子さん)
8日	女性部上野千鶴子さんと懇談会 (於 まはら)
13日	第29回女性部大会
14・15日	全大教第20回医大懇(岡山)
16日	団体交渉対策会議
18日	当面の重点課題に関する団体交渉(第1回)
19日	第7回執行委員会
20日	産業医面談の実施方法の改善に関する申入書提出
25日	第2回組織部会
26日	第2回団体交渉
27・28日	全大教中部ブロック書記研修(小浜)
30日	統一要求書の作成検討会

## 金沢大学教職員組合 加入申込書

ふりがな \_\_\_\_\_ 申込日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名 \_\_\_\_\_ (男・女) 生年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

部局名 \_\_\_\_\_ 職場 \_\_\_\_\_ 内線 \_\_\_\_\_

職種 \_\_\_\_\_

連絡先 電話 \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_ (職場・個人用)

記載された個人情報は、組合が適切に管理し、組合員名簿に記載する他、組合からの各種ご案内に利用させていただきます